

一般演題 口演

■一般演題1「精神疾患の合併、患者/家族支援①」

日時：7月27日（土）11：30～12：10

会場：第2会場（3階 右近）

座長：志賀浪 貴文（埼玉医科大学総合医療センター メンタルクリニック）

畠山 清明（公益財団法人ときわ会 常磐病院 人工透析センター）

演者：O-01「抗うつ薬ミルタザピンの光と影」

森 康充（医療法人偕行会 豊田共立クリニック）

O-02「抑うつ患者の継続的な関わりから学んだこと」

松本 美幸（援腎会すずきクリニック）

O-03「透析介護支援～当院のアシストスコア活用報告～」

新井 溪一郎（医療法人小山すぎの木クリニック）

O-04「慢性疼痛に悩まされる患者との関わり―第2報」

中村 三彩（医療法人社団韮生会 メディカルプラザ市川駅 臨床工学部）

■一般演題2「患者/家族支援②」

日時：7月27日（土）13：30～14：20

会場：第2会場（3階 右近）

座長：原 博子（援腎会 あさか野泌尿器透析クリニック）

金子 真理子（岩手医科大学附属病院 血液浄化療法部）

演者：O-05「血液透析患者に今求められている医療を提供するための現状分析」

三宅 よしえ（（医）天成会 青江クリニック）

O-06「透析導入における予測が透析患者の受容のプロセスに及ぼす影響の検討」

神谷 ひかり（済生会横浜市東部病院 心理室）

O-07「ダウン症候群を抱えた成人期透析患者との関わり～環境適応への脆弱性と社会的課題～」

八巻 明美（医療法人社団 みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

O-08「『もう一度、腹膜透析やれないかしら？』～療法選択に終わりなし。その時の最良を考える～」

東山 恵（聖マリアンナ医科大学病院 看護部）

O-09「患者・スタッフの相互理解の一助となった栄養士の働き ～食を通じたコミュニケーション～」

一島 裕子（みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

■一般演題3「患者/家族支援③」

日時：7月27日（土）14：20～15：10

会場：第2会場（3階 右近）

座長：今西 伸子（医療法人柏友会 柏友クリニック）

三村 直美（JA 福島厚生連 白河厚生総合病院 透析センター）

演者：O-10「在宅血液透析患者の介護者支援」

立本 あゆみ（宇都宮腎・内科・皮膚科クリニック）

O-11「生活保護受給に伴う血液透析継続への支援～行政との連携による包括的アプローチ～」

阿部 政利（せいいかいメディカルクリニック NASU）

O-12「腎代替療法が必要になったことをきっかけに介護に消極的だった家族が患者と向き合えるまでの支援」

井上 智恵（京都済生会病院 看護部）

O-13「在宅血液透析（HHD）における患者と介助者の心理」

植木 秀一（衆和会 長崎腎クリニック）

O-14「退院への拒否が強い長期入院患者との関わり」

堀池 沙季（社会医療法人 名古屋記念財団 新生会第一病院）

■一般演題4「終末期・治療差し控え、スタッフのメンタルヘルス」

日時：7月27日（土）16：30～17：20

会場：第2会場（3階 右近）

座長：三宅 よしえ（(医) 天成会 青江クリニック）

新田 浩司（あさか野泌尿器透析クリニック）

演者：O-15「余命が限られた末期癌透析患者の在宅看取り支援について」

藤原 久子（(医) 衆和会 長崎腎病院）

O-16「親の思い 子の思い」

今西 伸子（医療法人柏友会 柏友クリニック）

O-17「透析クリニックでのデスカンファレンス実施における看護師の認識と課題」

黒田 沙織（医療法人社団 偕翔会 静岡共立クリニック）

O-18「CKMを選択した患者の意向に寄り添い支援した外来スタッフの思い～デスカンファレンスを通して～」

山下 紋（社会医療法人 名古屋記念財団 新生会第一病院）

O-19「当院における看護職のワーク・ライフ・バランス実現への取り組みと現状」

中村 智恵実（医療法人社団クレド さとうクリニック）

■一般演題 5「高齢者・認知症」

日時：7月28日（日）9：00～9：50

会場：第2会場（3階 右近）

座長：神川 由美子（総合南東北病院）

太田 昌一郎（公立大学法人福島県立医科大学看護学部）

演者：O-20「長期療養中の高齢血液透析患者に対する園芸療法が認知機能と QOL に及ぼす影響」

加藤 玲佳（医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部リハビリ課）

O-21「認知症を原因とした透析拒否を繰り返す患者の経験から、透析の継続に関する意思決定プロセスを再考する」

藤倉 恵美（医療法人美之会 青空クリニック 腎臓内科）

O-22「重度の認知症と ADL 低下を有しながら自宅から通院している高齢血液透析患者の 1 例」

中島 陽子（医療法人衆和会長崎腎病院）

O-23「高齢透析患者への透析クリニックとしての取り組み」

橘 健一（援腎会すずきクリニック）

O-24「不穏を呈する認知症高齢者に対するリエゾンチーム介入の効果」

中村 梨紗（医療法人埼友会 埼友草加病院）

■一般演題 6「療法選択・意思決定支援①」

日時：7月28日（日）9：50～10：30

会場：第2会場（3階 右近）

座長：数藤 康代（社会医療法人川島会 川島病院）

谷 良宏（医療法人慈久会 谷病院）

演者：O-25「ベッドサイドでの付き添いを通して「透析見合わせ」の SDM に至った一例」

中村 麻美（医療法人衆和会長崎腎病院）

O-26「精神発達遅滞を有する患者への意思決定支援の課題」

布施 千鶴（医療法人社団 クレドさとうクリニック）

O-27「知らされないことによる患者さんの不利益を無くすために NPO 法人の活動から知る現状と今後の普及啓発」

雁瀬 美佐（NPO 法人 腎臓サポート協会）

O-28「精神疾患のある透析患者のレストレスレッグス症候群に試みた一例」

上田 弓枝（東香里病院 臨床工学室）

■一般演題7「その他」

日時：7月28日（日）13：50～14：40

会場：第2会場（3階 右近）

座長：黒田 沙織（医療法人社団 偕翔会 静岡共立クリニック）

渡辺 秀平（太田西ノ内病院）

演者：O-29「近々の透析医療の現場で思うこと第23報－腎移植について考える－」

宍戸 洋（医療法人社団みやぎ清耀会 緑の里クリニック）

O-30「慢性腎不全治療を中心としたA病院における不眠・不穏時指示の課題

－フォーミュラリー作成の試み－」

森嶋 隆（医療法人埼玉会 埼玉草加病院）

O-31「穿刺の痛み・不安に関するアンケート調査」

宮川 悠斗（(医社)クレド さとうクリニック）

O-32「当院における患者からのハラスメント被害の現状把握」

鈴木 貴大（(医)クレド さとうクリニック）

O-33「保存期腎不全患者における健康関連QOLと身体機能との関連：

単施設横断研究」

日比野 貴志（医療法人偕行会 偕行会城西病院 技術部リハビリ課）

■一般演題8「療法選択・意思決定支援②」

日時：7月28日（日）15：10～16：00

会場：第1会場（3階 左近）

座長：氏家 憲一（公益財団法人 星総合病院 医療技術部 臨床工学科）

大関 光恵（福島県立医科大学附属病院腎臓高血圧内科外来）

演者：O-34「臨床倫理検討シートの活用を試みて～身寄りのない認知症患者が下肢切断を拒んだ一症例～」

原 博子（医療法人 援腎会 あさか野泌尿器透析クリニック）

O-35「強迫性障害を有する高度心不全合併腎不全患者に対して腹膜透析で良好な腎不全管理をし得ている一例」

伊藤 靖子（帝京大学ちば総合医療センター 第3内科（腎臓内科））

O-36「当施設のACPへの取り組みで見えたこと」

佐東 夢花（医療法人社団 清永会 本町矢吹クリニック 看護部）

O-37「慢性腎臓病患者の意思決定支援～医療ソーシャルワーカーの視座から～」

千坂 直史（仙台市立病院 総合サポートセンター）

O-38「透析導入・非導入（見送り）に関する一考察 ～多職種による意思決定支援プロセス～」

澤井 彰（仙台市立病院 総合サポートセンター）

## ポスターディスカッション

### ■ポスターディスカッション

日時：7月27日（土）14：20～14：50

会場：ポスター会場（ホワイエ3）

- 演者：P-1「働きやすい職場風土づくり「スタッフのいいところ探し」の取り組み」  
志戸岡 万由美「社会医療法人名古屋記念財団東海クリニック」
- P-2「働きやすい職場風土づくり「アンガーマネジメント」の取り組み」  
立川 陽子（社会医療法人 名古屋記念財団 東海クリニック）
- P-3「「早く死にたい」と言うアルコール依存症合併の糖尿病透析患者に対する  
コーチングを用いた栄養指導の効果」  
坂井 敦子（斉藤内科クリニック）
- P-4「透析患者の度重なる暴言で苦勞した経験」  
友廣 忠寿（医療法人社団 登戸クリニック）
- P-5「ある透析患者との突然の別れから  
～亡くなったあとでわかった患者さんの人柄～」  
古積 真美（医療法人社団 みやぎ清耀会 緑の里クリニック）
- P-6「異常行動をとった壮年期透析患者との関わり～統合失調と訴えた患者の心の  
表出を受け止めて～」  
岩本 望（社会医療法人健和会 健和会病院）

※フリーディスカッション制